

1 平成30年度第3回よこはま夢ファンド登録団体助成金申請

注) 交付金額の部分で、◎は増額交付、☆は160点以上で増額の対象ですが団体助成基準額と申請額が同額のため団体助成基準額どおりに交付、■は減額交付とします。

	団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	申請金額	団体助成基準額	団体あて希望寄附金額	交付金額	合計点
1	神奈川県防犯セキュリティ協会	この法人は神奈川県民に対して、県行政の推進する「安全・安心まちづくり」に関わる分野において、自治体や関連団体と連携し地域の安全・安心に関する事業や健全な住環境づくりに貢献することを目的とする。	<p>【『防犯技術セミナー』の実施】</p> <p>最近の犯罪情勢や防犯設備の技術動向を提供し、地域防犯活動の一助となることを目的に、今回13回目となる防犯技術セミナーを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時…平成31年2月27日 14時～18時 ・会場…かながわ労働プラザ ・メインテーマ: 通学路における子供の安全確保のための対策 <p>・期待される効果: 登下校防犯プランを浸透させて、防犯設備の導入判断の参考にさせていただくことや、教育施設の防犯対策の構築を提案、また、最新の犯罪の手口と対策を学び、地域防犯活動に活かしてもらえる。</p>	56,500円	43,450円	43,450円	43,450円	146.3
2	神奈川県環境学習リーダー会	この法人は、地域の環境学習活動や環境保全活動に関する事業を行い、環境の保全に寄与することを目的とする。	<p>【「第25回市民環境活動報告会」】</p> <p>市民が自主的に行っている環境保全活動の実践例の口頭発表とポスター展示を行うことで、環境保全活動の拡大と交流の輪を広げる活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時…平成31年3月2日 12時～17時 ・テーマ…「環境活動と共に」 ・会場…かながわ県民センター <p>・期待される効果: 環境保全活動実践者に活動報告発表の機会を提供することで、モチベーションの向上が図れることや、他の活動内容を知ること自分たちの活動の参考とし、レベルアップが図れること。また、発表者及び一般市民参加者間での仲間づくりをすることで環境活動の輪が広がられる。</p>	50,000円	50,000円	50,656円	50,000円	140.1
3	よこはまチャイルドライン	この法人は、子どもたちの生の声を電話を通して受けとめ、寄り添うことなどにより、子ども自身が自己に気づき自立しようとする心の支えになるとともに、子どもを取り巻く環境や問題についての一般社会の認識を高めていくことを目的とする。	<p>【子どもの電話相談事業】</p> <p>現在、子どもたちの電話相談に使用している電話機器が老朽化しているものの、財政面で購入することが厳しかったため、助成金を利用し買い換える。</p> <p>・期待される効果: 子どもたちがこころの居場所として、話を聞いてもらいたいときに気軽に、すぐにつながる電話として利用できること。また、ひとりで悩んでいるときに一緒に考えてくれるおとながいる安心感を感じられる。</p>	360,000円	340,000円	340,000円	◎360,000円	165.0

	団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	申請金額	団体助成基準額	団体あて希望寄附金額	交付金額	合計点
4	ひだまりの森	この法人は、親が安心して育児ができるように、相談・親子のふれあい・親や子どもの仲間との出会いの場作りなどに関する事業を行い、男女共同参画社会の形成及び子供の健全育成に寄与することを目的とする。。	<p>【「子育て期の相談」相談員養成・スキルアップ事業】</p> <p>設立12年目となり相談員が世代交代の時期を迎えていることや、せっかく育てた相談員が外に出てしまったりすることから、早急に相談員の養成が必要となっている。そのため、相談体制を整えることを目的に、相談員養成研修とスキルアップ研修を実施。</p> <p>①相談員養成研修では、全3回、各回10名の参加者を募集。相談概要や手法、振り返りの他、事例検討やロールプレイを行う。</p> <p>②支援者のためのスキルアップ研修会全3回、各回10名の参加者を募集。支援者を対象としたスキルアップとメンタルケアを兼ねた研修を実施し、活動への理解・参加を呼び掛ける。</p> <p>・期待される効果：相談に支障をきたす前に相談員の世代交代がスムーズに行われ、相談体制が維持できる。また、研修により社会状況に即した視点を持つことができ、多様化する相談へのスキルアップが期待できる。</p>	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円	148.8
5	横浜シュタイナー学園	この法人は、幼児から青年期に至る子どもたちを対象とする、ルドルフ・シュタイナーの教育理念に基づく学園を運営し、さらにルドルフ・シュタイナーの哲学および教育理念に基づいた諸事業を行うことで、社会と地域に対し子どもたちの健全育成をもって寄与することを目的とする。	<p>【横浜シュタイナー学園の運営事業】</p> <p>①地域や社会に開く活動：一般の方向けの公開講座やイベントを行う。 ②ESD実践校としての活動：近隣の諸団体の協力を仰ぎ、地域に根差した授業を実施。 ③ユネスコスクールとしての活動：SDGs子どもワークショップを実施 ④教員養成講座：学生や学校・塾・フリースクールなどの教員を、受講者として広く受け入れる。</p> <p>・期待される効果：身体、心、精神の調和のとれた真に自由な若者たちを地域社会に送り続けることができる。また、これらの取組をESD活動として全世界のユネスコスクールと通じて発信することで、公教育・オルタナティブ教育の垣根を越えて共有され、横浜のみならず日本および全世界の教育資源となる。</p>	6,060,000円	6,060,000円	6,064,547円	6,060,000円	137.5
6	肺がん患者の会ワンステップ	この法人は、肺がん患者やその家族同士が共に励ましあい、共に闘う仲間をつくること、また、正しい知識を学び自身の治療について考えることを支援するとともに、彼らが自身の経験を広く一般市民に伝えることにより、がん医療の発展及び啓蒙活動を行うことをもって、保健、医療又は福祉の増進を図る活動に寄与することを目的とする。	<p>【第16回 第17回 おしゃべり会(1月13日・3月16日)】</p> <p>肺がん患者やその家族が、同じ境遇の方と過ごし経験を共有することにより、生活の質の向上や生きる意味を考えることを目的におしゃべり会を開催。 おしゃべり会は2部構成とし、第1部では、講演やパネルディスカッション、第2部では患者や家族の話し合いを行う。</p> <p>第16回の講演テーマ：「がんと就労」 就労世代が多く働き方に悩む人が多いため、患者の就労問題をディスカッションする。 第17回の講演テーマ：「免疫チェックポイント阻害剤、最新情報」 神奈川県立がんセンターの加藤先生を講師として招き、薬の効果や副作用、最新の発表を講演してもらう予定。</p> <p>期待される効果：病気を抱えているなかで、どう生きるかを考えるきっかけが生まれ、同じ境遇の方から生きる勇気をもらい、エンパワメントされる。</p>	70,000円	70,000円	0円	70,000円	142.5
				6,696,500円	6,663,450円	6,598,653円	6,683,450円	

●基準点数について
※5人の審査員による各団体の合計点が、
160点～200点の場合 → 基準額よりも増額（ただし、助成申請金額を上限とする）
121点～159点の場合 → 基準額どおり
0点～120点の場合 → 基準額よりも減額

●合計点の算出方法について
欠席委員(2名)から事前送付された採点表も含めて合計点を算出しています。